

卒業論文

題目 国際参照電離層モデルの修正

English Title Modification of International Reference
Ionosphere Model

指導教員 満保 正喜 教授

富山県立大学工学部 電子情報工学科

氏名 皆美 義隆

提出年月 1997年2月

	太陽黒点中間期 における電界強度		太陽黒点中間期 における電界強度	
	Ea層有り	Ea層無し	Ea層有り	Ea層無し
大阪N1	30.842	27.320	30.366	19.077
札幌N1	25.718	27.756	35.005	37.425
熊本N2	25.706	25.456	38.342	36.543
東京N1	35.922	31.074	46.405	42.098

図 4.1 理論電界強度値

4.3 まとめ

太陽黒点中間期から最小期にかけて日本国内の中波放送20波を選び、富山で観測を行ない、この観測のデータを統計処理し各観測局における電界強度の経年変化を得た。また、これらのデータと比較検討するためにIRI90電離層モデルを用いfullwave計算によって理論電界強度を求めようと試みた。しかし、今の所は観測値に合うような理論電界強度を求めるには至っていない。

今後の課題としては、観測データに合うような理論電界強度を求め、 E_s 層の影響について検討しすることである。また観測データのおかしい所を修正する必要がある。